

第6回定例研究発表会

発表者/論題

最上良元（修士課程二年） / 「説一切有部における時間論の一考察」

奥山いをり（修士課程二年） / 「中国における唯識三性説についての一考察—基の三性説解釈を中心として—」

本間英純（修士課程二年） / 「唐代の社会と仏教～福建地方を中心に～」

武井慎悟（修士課程二年） / 「江戸の閻魔信仰に関する一考察」

佐藤敬之（博士後期課程二年） / 「Gung ru rGyal mtshan bzang po について」

梶 龍輔（博士後期課程三年） / 「戦後大本教団における「教学」の方向性」

西澤まゆみ（博士後期課程三年） / 「『永平広録』 祈晴上堂について」

永井賢隆（博士後期課程三年） / 「新到列位問題についての一試論」

第5回定例研究発表会

発表者/論題

伊東崇啓（修士課程二年） / 「『唯識三十頌釈』における末那識の解釈について—『成唯識論』における護法説と安慧造『唯識三十頌釈』の安慧説を中心に—」

横山龍顯（博士後期課程一年） / 「中世禅宗における代付説の展開」

和田悠元（博士後期課程三年） / 「Kāvyādarśa 2.226」

第4回定例研究発表会

発表者/論題

龍谷 孝道（研究生） / 『無門関代抄』にみる月江正文の禅風」

広瀬 良文（研究生） / 「峨山韶碩（一二七五—一三六六）禅師の思想について」

星野 雅徳（博士後期課程三年） / 「Tarkabhāṣā その綱要書としての位置付けについて」

第3回定例研究発表会

発表者/論題

若山 悠光（博士後期課程一年） / 「『従容録』第五十六則「密師白兔」に関する一考察 — 「天童分上猶落階級」の語をめぐる—」

五十嵐 嗣郎（博士後期課程一年） / 「『慈覚禅師語録』に見る長蘆宗蹟首先開堂語についての一考察」

角田 隆真（博士後期課程一年） / 「北宋中期に於ける禅僧と士大夫の交流・雲門六世について」

第2回定例研究発表会

発表者/論題

比屋根 貴彦（博士後期課程2年） / 「『仁王護国般若経疏』 について」

山浦 歩（博士後期課程2年） / 「道元禅師における「阿羅漢」の解釈について」

秋津 秀彰（博士後期課程1年） / 「本山版『正法眼蔵』の本文編輯について」

プレ印仏大会

発表者/論題

村上 明宏（博士後期課程3年） / 「心不相応行 (citta-viprayukta-samskāra) の語義解釈——abhidharmakośabhāṣya を中心としての解釈——」

西澤 まゆみ（博士後期課程3年） / 「「重雲堂式」の意義」

第1回定例研究発表会

発表者/論題

朴 美正（博士後期課程3年） / 「来生の論証— Tattvasamgraha k. 1863, k. 1868 への反駁 —」

大松 久規（博士後期課程3年） / 「『釈禪波羅蜜次第法門』「驗善悪根性」について」

河村 康仁（博士後期課程3年） / 「『永平初祖学道用心集』における一念三千の意義とその背景」